

↓トレーニングを行う武田選手



「ボートの町」美浜の地で
ボート日本代表チーム合宿

6月20日から7月13日にかけて、ボート競技日本代表チームの合宿が美浜町の久々子湖周辺で行われました。オリンピック代表選考レースで最終選考へ通過した10名の選手がトレーニングを行い、町からは、武田匡弘選手（関西電力㈱）と富田千愛選手（(公財)福井県スポーツ協会）が参加しました。選手らは、来夏のオリンピックを見据えて懸命な様子で練習に取り組んでいました。

↓避難所入口で検温や問診を行う町職員



新型コロナの終息を祈願して
サプライズ花火の打ち上げ

7月9日に、新型コロナウイルス感染症の終息を祈願した花火の打ち上げが松原海岸で行われました。花火の打ち上げは、自粛生活等で疲れている町民を元気づけようと夏フェスタ実行委員会が企画し、(株)柿木花火工業や関西電力㈱の協力のもと実施されました。当日は、終息を祈願するメッセージが貼り付けられた花火約100発が打ち上げられ、美浜の夜空を彩っていました。

新型コロナを考慮した運営を
避難所開設訓練

6月26日に、新型コロナウイルス感染症対策を伴った避難所開設訓練がはあとびあで行われ、町職員ら約30名が参加して対策を確認しました。訓練では、消毒液の設置や体調不良者の隔離、避難者間の距離を確保するための間仕切り等について確認したほか、避難者役を置いてシミュレーションを行いました。訓練後には、職員らが訓練を通じて感じた課題等を出し合い、対策の改善を図っていました。

↓次々と打ち上げられたコロナ終息祈願のサプライズ花火



まちウォッチング
atching

↓代表合宿で汗を流す富田選手



もの忘れ相談会を開催します

- 日時 8月28日(金) 午後2時~3時
- 会場 なびあす
- 対象 町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族
- 費用 無料
- 定員 2人(事前申し込み)

問 町健康福祉課(担当・藤木)
☎32-6704

美浜町健診の再開について

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み中止していた健診について、町では7月から再開いたしました。なお、感染症予防対策として集団健診の受け入れ人数に制限を設けています。受診を希望される方は、必ず町健康福祉課までお申し込みいただきますようお願いいたします。また、待ち時間や会場の密を避けるため、受付時間を指定してありますので、指定時間に合わせてお越しください。

※健診の日時や場所、内容等については背表紙の「くらしのカレンダー」に掲載しておりますので、ご確認ください。

問 町健康福祉課(担当・大井)
☎32-6704

みはま
“郷育プログラム”
関連講座

みはま土曜歴史文講座

受講料
無料
※展示室への入室には
入館料が必要です

座学 美浜の古文書について VI
～見ながら、あれこれつぶやきながら見てみましょう～

- 日時 8月1日(土) 午前10時~11時30分
- 内容 歴史文化館所蔵の初見の古文書を紐解き、往時の暮らし・文化に迫ります。
- 講師 多仁 照廣さん (元敦賀短期大学教授)
- 定員 20人(要申し込み)
- 申込締切 7月31日(金)まで
- 会場 美浜町歴史文化館 研修室2
- 備考 感染症対策にご協力をお願いします。

※お問い合わせ先 町歴史文化館(担当・松葉) ☎32-0027

PET-CT検査、心臓・脳ドックの検査費用を助成します

- 対象者
 - ・令和2年度中に50歳~74歳になる方で、本町に1年以上前から住所を有する方(申請日を基準とし、助成金の請求日まで引き続き本町の住民であること)
 - ・各種医療保険の被保険者、被扶養者(医療保険制度の医療保険各法)
 - ・町税等を完納している方(世帯員全員)
- 助成内容
 - ・医療・検診機関で受診した検査料金の約3分の1を助成
 - ・検査を複数受診した場合でも、それぞれの検査の助成限度額の範囲内で助成(ただし、重複する検査項目分の料金は助成対象にならない場合があります。)



検査の種類	募集人数	助成限度額
PET-CT検査(ほぼ全身のがんの発見に有効)	20人	29,000円
心臓ドック(心筋梗塞等の早期発見に有効)	5人	18,000円
脳ドック(脳梗塞等の早期発見に有効)	20人	16,000円

- 申請手続
 - ①検査を受ける医療・検診機関の検査料金を事前にお調べください。
 - ②印鑑と保険証を持参し、町健康福祉課窓口で申請書に必要事項をご記入ください。
- 助成期限 令和3年2月26日(金)までに請求してください。
- 注意事項
 - ・定員に達した時点で募集を締め切ります。
 - ・国民健康保険に加入されている方で、脳ドックの助成を受けられる予定の方は、町住民環境課の脳ドック助成を優先的にご利用ください。(広報みはま 令和2年4月号参照)

※お問い合わせ先 町健康福祉課(担当・三田) ☎32-6704

お昼寝アートで子供の成長を記録しよう!

赤 ちゃんの体重は、生まれてからの3カ月で出生時の2倍になり、1歳や2歳になる頃にはさらにその何倍にもなるといわれています。ここまで成長するのはこの時期だけです。成長とともに手足もすぐに大きくなってしまい、親としてはうれしいような寂しいような…。

子ども・子育てサポートセンターでは、子どもの成長を目に見える形で残せるよう、今年度からお昼寝アートを実施しています。

お昼寝アートとは、子どもの背景に小物や飾り等を置いて撮影する、子どもと共に作り出すアート写真です。

サポートセンターでは、2種類の背景(風船バージョン、天使バージョン)を用意しているので、好きなバージョンで写真を撮ってみませんか?子どもの成長記録としてはもちろん、家族にとってもいとおい大切な宝物になると思いますよ。撮影を希望される方は、スタッフまで声をおかけください。

■対象年齢 生後～1歳頃まで

■撮影可能日 平日のみ ※写真撮影は各自でお願いします。

☆わが子の成長記録として、月齢フォトやハーフバースディ(生後6か月)記念フォト、バースディ記念フォト等を自由に撮影いただけます。お気軽にご利用ください。



↑風船バージョンのお昼寝アート ↑天使バージョンのお昼寝アート

※お問い合わせ先

子ども・子育てサポートセンター
(担当・河村) ☎32-0192

「いきいき健康サロン」が再開!!

緊急事態宣言の解除を受け、新しい生活様式に基づいた社会活動を再開する動きが広がる中、高齢者らが交流等を楽しむ「通いの場」も動き始めています。

町内においても、新型コロナウイルス感染症の拡大により自粛していた活動を、徐々に再開しています。今月号では、佐田公民館で開催された「いきいき健康サロン」をご紹介します。

仲間との再会に笑顔

「いきいき健康サロン」の再開にあたっては、新しい生活様式や県民行動指針等を参考に次のような対策を行いながら実施しました。

- 参加者のマスク着用や手指消毒の徹底
- 人との距離を最低1メートル(できるだけ2メートル)確保
- 参加者同士が接触するようなメニューは行わない
- 運動はマスクをしたままでも苦しくない程度にする 等

約3か月ぶりの開催ということで、久しぶりに仲間やスタッフと再会した参加者からは笑顔がこぼれていました。一方で、自粛生活が続いた影響から「体力が低下した」や「疲れやすくなった」という声も聞かれました。

高齢者の皆さんにとって、健康維持・交流の場は重要です。町では、今後も感染対策を徹底しながら「いきいき健康サロン」を開催していきます。



受け付けでの検温・問診



距離を確保してメニューを実施

※お問い合わせ先 町健康福祉課 地域包括支援センター (担当・藤木) ☎32-6704

ぶらす げんげん歩楽寿 推進集落



中寺区

「区民全員で健康づくりに取り組みます!」



すこやか放送局

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。

今年度のげんげん歩楽寿推進集落は、6月に指定された4集落(木野・小倉・栄・けやき台)に加えて中寺区も指定され、計5集落になりました。

今後、食事や運動、塩分測定等のほか、集落独自の特徴・課題を踏まえた取り組みを行い、生活習慣病の予防・改善を目指します。

熱中症にご注意ください!

～「新しい生活様式」における熱中症対策～

新型コロナウイルス感染症の影響により、熱中症対策においても「身体的距離の確保」や「マスクの着用」、「手洗い」、「3密(密集、密接、密閉)を避ける」等の対応が必要です。

正しい知識を身につけ、次のような点に気を付けながら暑い夏を乗り切りましょう!

①暑さを避けましょう

- エアコンを利用する等して、部屋の温度を調整しましょう
- 感染症予防のため、換気扇や窓開放で換気しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整しましょう
- 暑い日や暑い時間帯は無理をせずに過ごしましょう

②適宜マスクを外しましょう

- 気温や湿度が高い中でのマスク着用は注意が必要です
- 屋外で、人と十分な距離(2m以上)が確保できる場合にはマスクを外しましょう
- マスク着用時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクを外して休憩をとりましょう



③こまめに水分を補給しましょう

- のどが渇く前に水分補給しましょう
- 1日あたり1.2ℓを目安に水分補給しましょう
※500mlのペットボトルを2本以上持つていくようにしましょう
- 大量に汗をかいたときは塩分もとりましょう

④日頃から健康管理をしましょう

- 日頃から体温測定や健康チェックをしましょう
- 体調が悪いと感じたときは、無理せず自宅で静養しましょう

⑤暑さに備えた体づくりをしましょう

- 日頃から適度に運動をしましょう
※涼しい時間帯を選びましょう
- 水分補給は忘れずに、無理のない範囲で実施しましょう

※お問い合わせ先 町健康福祉課(担当・幸光) ☎32-6704

慶弔

6/1～6/30 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
塚原 勇心	男	幸太・裕子	興道寺
武藤 葵唯	女	裕弥・未央	山上

◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
前田 宏樹 & (林) 侑佳	松原

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
金吾 秋子	河原市	70	金吾 芳雄
岩野 由里子	早瀬	89	岩野 一恵
川畑 雪子	河原市	84	山口 春子
高城 三郎	興道寺	90	高城 孝一
小嶋 八重子	松原	93	小嶋 俊明
武田 由利子	栄	69	武田 正美
納谷 昇	丹生	83	納谷 昇治
鳥井 きよ子	北田	87	鳥井 誠司
澤井 満雄	佐田	93	澤井 繁明
山本 隆一	郷市	66	山本 まゆみ
浅妻 靖司	大藪	78	浅妻 加代子

※氏名の文字に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。

わが家のアイドル



石丸 翔一さん・優紀子さん
(山上)の次女

あみちゃん(3歳1ヶ月)

ブロックあそびが大好きなあみちゃん。いつもたか～く積み上げて「やったー!!」ってバンザイするんだ\(^o^)/

変な顔をしてみんなを笑わせるのが得意だよ♡

これからもごはんもりもり食べて大きくなるぞっ～★

町人さん



人権擁護委員として法務大臣感謝状を贈呈された

上田 秀夫 さん(佐田) (関連第13頁)

*3年間の活動を終わられての気持ちをお聞かせください。

人権関係の活動に約150件取り組み、充実した3年間でした。人権に関する活動に従事するのは初めての経験でしたが、活動を通して多くの方と交流できたほか、さまざまな活動に参加することで知らなかったことをたくさん学びました。

*人権に関して伝えたいことはありますか？

私は、無関心でいることが一番の問題であると考えています。町民一人一人が、人権について関心を持つことが重要です。私自身、委員の任期を終えても人権への関心を持ち続けていきたいです。

みはま・ハートフルクイズ

四文字熟語ブロック分割

パズル面にある漢字群を7つの四字熟語に分割してください。うまく分割できると2つの漢字があまります。それを並び替え、美浜町の地区・場所・行事の名称をつくってください。

例

大	器	不	言	大	器	不	言
和	晩	成	実	和	晩	成	実
洋	折	衷	行	洋	折	衷	行

●応募方法
はがきに、答えと住所、氏名(感想も大歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

締め切りは、8月7日(金)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



●7月号の答え 雲谷
●応募者総数は14人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

昔話 ふるさとよもやま話 (100)

疫病と穢れ

『備後国風土記』逸文に「疫隅の国つ社 蘇民将来」という伝承が伝えられています。それは疫病に纏わる伝承で、このような概略になっています。

昔、北の海にいた武塔の神は、妻問いに来る途中で日が暮れてしまい、一夜の宿を借りることにしました。そこには蘇民将来という兄弟がおり、兄の将来は貧しく、弟の将来は家と倉が百もある富者でした。弟の将来はもの惜しみして神に宿を貸さず、一方、兄の将来は宿を貸したばかりか、粟がらで編んだ円座に神を坐らせ、粟ご飯でもてなしました。8年後、武塔の神は8人の御子神を率いて来て、兄の将来に子孫がいるかを尋ねました。兄の将来が自分には妻と娘がいると

答えると、「茅の輪を作り、その腰のあたりに着けさせよ」と神は言いました。その言葉のままに茅の輪を着けさせたところ、娘一人を除いた全員が一夜のうちに疫病にかかって死んでしまいました。武塔の神は自分がスサノヲであることを明かし、「蘇民将来の子孫である」といつて茅の輪を腰に着けたならば、後の世でも疫病から免れることができる」と告げたという話です。

この伝承で不思議なのは、兄弟の名前が同じ「蘇民将来」であることです。2人が同一人物であったとするには、神に対してとった行動が異なりますし、一夜の宿を貸した兄も救われるべきだと考えるのが読者の一般的な心理です。

2人の兄弟が同じ名前であるのは、神からすると、2人を区別する必要がなかったからでしょう。おそらくどちらが兄であったとしても、一家は絶滅する運命にありませんでした。そこには、疫病というものの本質があります。今流行している感染症にしても、疫病は人を選ぶみません。貧富や地位の差、職業や年齢に関係なく疫病は人を襲い、生き残るのは免疫があるかどうかです。生物学的に「優れている」人間のみが生き残る、まさに自然

淘汰です。

この伝承では、兄の娘ただ一人が生き残りました。娘が選ばれたのは、子供を生んで家を存続させることができるからであり、兄の家が選ばれたのは、その神をもてなし敬ったからです。そしてもう一つ大切なことが、この伝承では語られていません。豊かであった弟の家は、滅ぼされなくてはなりません。なぜなら、古代においてある一軒の家だけが裕福になることは許されず、「富」自体が「穢れ」であったからです。

9月12日の「みはま土曜歴史文講座」では、このような共同体における穢れの構造について、お話ししたいと思います。

(明治大学経営学部 兼任講師 堂野前彰子氏)



↑素盞鳴神社(広島県福山市)

文芸欄

川柳

平らかな心で紡ぐ生きること
山路 義隆(太田)

明日があることを信じてひた走る
浅田 恵美子(金山)

じいちゃんの福耳好きなひ孫達
福島 恭子(郷市)

アルバムを見れば初恋時止まる
片板 慶子(郷市)

三面鏡うそも誠も映してる
酒谷 文子(日向)

歳重ねここにいますよお月さま
川尻 登志子(菅浜)

熱はなし心にかぜを引いている
松井 とし子(郷市)

受けついで作っています母の味
長谷川 美代子(中寺)

満月や今日一日を締めくくる
田邊 初穂(河原市)

■くらしのカレンダー■

令和 2年8月

1 (土)	10:00～みはま土曜歴史講座(町歴史文化館)	17 (月)	
2 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)	18 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)
3 (月)	10:00～ミニさくらんぼ(佐田公民館)	19 (水)	古紙 (東地区)
4 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～司法書士法律相談(はあとびあ) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)	20 (木)	
5 (水)		21 (金)	
6 (木)	10:00～1歳児教室(はあとびあ) 13:30～育児学級(はあとびあ) 古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	22 (土)	14:00～なびあすキッズDay※講演のみ(なびあす)
7 (金)		23 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(～12:00 エコクル美方) 10:15～(第1回町民人権講座) 13:15～(映画上映「みとりし」)(なびあす)
8 (土)		24 (月)	
9 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(～12:00 エコクル美方)	25 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
10 (月)	山の日	26 (水)	8:00～住民健診[特定健診、肝炎、肺・胃・大腸がん検診](はあとびあ)
11 (火)	8:00～ハートフル朝市お盆セール(久々子水神公園広場)	27 (木)	13:00～3歳児健診(はあとびあ)
12 (水)	古紙 (北・南地区)	28 (金)	
13 (木)	古紙 (河原市・南市・栄区)	29 (土)	8:00～住民健診[特定健診、肝炎、肺・胃・大腸がん検診](はあとびあ) 13:00～住民健診[特定健診、肝炎、肺・大腸・子宮・乳がん検診](はあとびあ)
14 (金)		30 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)
15 (土)		31 (月)	
16 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)	8月の納税 [納期限 8/31(月)] ※納付は口座振替が便利です。 固定資産税(2期)、国民健康保険税(2期)	

- イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事 ● ごみ・資源回収
- 行事の予定は、7月15日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- 古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数 前月比
9,314人 (-15)
男 4,566人 (-4)
女 4,748人 (-11)
世帯数
3,683世帯 (-2)
令和2年7月1日現在

参加した子どもたちは、七夕にちなんだシアターやミニゲームを楽しんだ後、お母さんと協力して織姫と彦星の飾りに挑戦していました。

▽表紙の写真

7月7日に、子ども子育てサポートセンターで行われた「たなはた会」の様子です。
参加した子どもたちは、七夕にちなんだシアターやミニゲームを楽しんだ後、お母さんと協力して織姫と彦星の飾りに挑戦していました。

7月に入り、夏真っ盛りかと思いきや全国的に大雨による水害が猛威を振るっています。九州や岐阜、長野等、全国各地で河川氾濫や土砂災害等が発生し、多数の被害が出ました。
災害時に設置される避難所では、昨今の新型コロナウイルス対策を取り入れる動きが全国的に進んでいます。美浜町でも、コロナ対策を取り入れた避難所開設訓練を実施しました。(関連第19頁)
今回の豪雨災害のように、「もしもの」事象はいつ起きるかわかりません。いつ何が起きてもお大丈夫なように、日頃から感染症対策も含めた有事の際の備えをしておきましょう。

こんにちは
まちづくり推進課です。